

公益財団法人平塚市まちづくり財団第4回理事会議事録概要

平成26年11月27日午後2時、教育会館2階小会議室において、第4回理事会を開催した。

出席理事 6人（理事総数7人）

伊藤裕、安達信行、岩崎由紀子、杉山鎮夫、田中國義、丸山孜

出席監事 大曾根俊久、岩崎和子

定刻になったので司会者総務施設課長川村潔は開会を宣し、本日の理事会は理事7人中6人及び監事の大曾根俊久、岩崎和子の出席を得ているので有効に成立した旨を告げ、理事会運営規程第6条第1項により伊藤理事長が議長となり議案の審議にはいった。

理事長は、本日の議題は、議案として「議案第9号職員給与規程の一部を改正する規程」、「議案第10号駐輪場管理運営規程の一部を改正する規程」、「議案第11号平成26年度公益財団法人平塚市まちづくり財団収支補正予算及び資金収支補正予算（第2号）並びに資金調達及び設備投資の見込み」、「議案第12号臨時第2回評議員会の開催」及び「議案第13号評議員選定委員会委員の選任について」の5案件及び報告事項として「平成26年度財団事業の進捗状況」、「その他」の2案件であることを告げ審議に入った。

議案第9号職員給与規程の一部を改正する規程

理事長は、議案第9号職員給与規程の一部を改正する規程について、その改正理由として当法人の職員給与は、平塚市職員給与に準じて定めており、その市職員給与が国の人事院勧告に沿って引き上げられたことから、これに準じて職員の給与を引き上げるため、職員給与規程の給料表を改正するものと説明した。監事から給与の引上げによる増額、引上げの考え方について質問が出され、理事長は、給与引上げに伴い150万円程度の増額となること、給与の引上げ率は平均0.3%であるが引上げ率は若年層に厚くしている旨を説明し、諮ったところ出席理事全員一致で原案を可決決定した。

議案第10号駐輪場管理運営規程の一部を改正する規程

理事長は、議案第10号駐輪場管理運営規程の一部を改正する規程について、その改正理由として平塚駅南側に整備をしていた駐輪場が平成27年4月1日から供用を開始することとなったので、その駐輪場の名称、位置、供用時間、開場時間及び利用料金等を定めるため、駐輪場管理運営規程を改正する旨を説明した。理事から供用時間と開場時間について質問がだされ、理事長は、供用時間を自転車の置ける時間とし、開場時間を駐輪場の入口を開閉する時間である旨と説明し、諮ったところ出席理事全員一致で原案を可決決定した。

議案第11号平成26年度公益財団法人平塚市まちづくり財団収支補正予算
及び資金収支補正予算（第2号）並びに資金調達及び設備投資の見込み

理事長は、議案第11号平成26年度公益財団法人平塚市まちづくり財団収支補正予算及び資金収支補正予算（第2号）並びに資金調達及び設備投資の見込みについて、その理由として職員給与等の引き上げ、事務所建設に必要な建設仮勘定の計上及びこれらに伴う振替額等を補正するために補正予算の計上が必要となったこと及び建設仮勘定の計上に伴う設備投資の見込みを変更する旨を説明し、諮ったところ出席理事全員一致で原案を可決決定した。

議案第12号臨時第2回評議員会の開催

理事長は、議案第12号臨時第2回評議員会の開催について、その開催理由を補正予算等は評議員会決議事項であることから補正予算の承認と、職員給与等の引上げにともない理事長と常務理事の期末手当を引き上げると現状の役員の報酬総額を超えるおそれが生じるために役員の報酬総額の引上げ承認を求める評議員会の開催が必要があることから、開催日時、場所、議題等を説明し、諮ったところ出席理事全員一致で原案を可決決定した。

議案第13号評議員選定委員会委員の選任について

理事長は、議案第13号評議員選定委員会委員の選任について、その理由を評議員選定委員会委員の事務局員から選出する委員に欠員が生じたため、当該委員を選任すると説明し、諮ったところ出席理事全員一致で次の者を選任した。

評議員選定委員会委員 細野文夫

平成26年度財団事業の進捗状況

理事長及び常務理事は、平成26年9月から11月までの財団事業の進捗状況について、当初の事業計画に沿って実施されていること及び変更認定申請の状況や事務所建設の進捗等について報告した。監事から事務所建設の時期について質問がだされ、理事長は、予定として平成28年度中を考えている旨を説明した。また、理事及び監事から随時契約事務について、随意契約できる合理的な理由を明確に示して事務を進めることが必要な旨の意見がだされ、理事長は、現在はその意見のように事務を行っているが、今後も随意契約においては、理由を明示する旨を説明した。

その他

理事長は、平成26年11月13日に評議員選定委員会が開催され、欠員の2名の評議員の後任として首藤幸子氏と中村勝光氏が選任されたこと。また、平成27年度の当初予算編成の考え方として、中期経営計画・事業実施計画の着実な実施、効率的経営に努め自主性を高める、公益目的事業の収支相償を図る、公益目的事業比率50%以上を満たす予算とする旨を説明した。

以上をもって議案等の審議を終了したので、議長は閉会を宣し午後3時20分閉会した。